

検査受託中止のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、
厚くお礼申し上げます。

この度、下記に掲げる検査項目におきまして、検査受託を中止させていただきたく
ご案内申し上げます。

何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬白

記

■最終受付日 2018年9月27日(木)ご依頼分をもって受託中止

■検査受託中止項目

案内書 掲載頁	項目コード 統一コード	検査項目	備考
133	2762 8C240	RAS遺伝子変異解析	測定委託先における検査受託中止のため。

■代替項目

項目コード 統一コード	検査項目	判断料 実施料	採取量(mL) 必要量(mL)	保存	検査方法	基準値	所要 日数	備考
2762 8C241	RAS-BRAF 遺伝子変異 解析	尿便 2,500 + 2,100	未染スライド または パラフィン切片 5枚 (5~10 μm 厚)	室温	PCR-rSSO法	変異陰性	6~9日	1:ご依頼に際しては、「遺伝子検査依頼書」をご利用下さい。 2:HE染色を行い腫瘍細胞が含まれていることが確認できた切片との連続切片(未染スライド)をご提出下さい。 3:腫瘍細胞の比率が少ない場合、より多い検体を選びご提出下さい。 4:長期間ホルマリン固定した組織や、ホルマリン固定前に室温放置が長い検体は、DNAの断片化が著しく、解析不能となる場合があります。 5:切除不能な進行・再発の大腸癌患者における治療方針の決定として、4,000点を算定できます(RAS遺伝子検査、BRAF遺伝子検査の2項目包括点数として)。 6:早期大腸癌におけるリンチ症候群の除外を目的に本検査を実施した場合は、BRAF遺伝子検査として2,100点のみ算定できます。RAS遺伝子検査の所定点数を併せて算定することはできません。また、マイクロサテライト不安定性検査を実施した年月日を、診療報酬明細書の摘要欄に記載下さい。

ご不明な点等ございましたら貴院担当もしくは当社インフォメーションまでお申し付けください。